

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2007年08月10日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2005000087"/>	整理番号 <input type="text" value="10950"/>	担当者 <input type="text" value="志村 夏美"/>
表 題	<input type="text" value="脳梗塞の遺伝的要因による診断方法"/>		
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/>	<input type="text" value="食品・バイオ"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="脳梗塞診断キット, 脳梗塞発症予測キット, 生活習慣病指導キット等"/>		
目 的	<input type="text" value="脳梗塞の遺伝的要因による診断方法を検査会社および個人発注者に提供する。"/>		
技術概要	<p>脳梗塞はいくつかの環境要因と遺伝的背景とによって発症する多因子遺伝性疾患であると考えられている。2002年アイスランドのdeCODE Geneticsチームによって行われた白人での全ゲノムスキャンで染色体5q12に脳梗塞の疾患感受性領域 (STRK1) があると報告され (Am J Hum Genet 2002;70:593-603), 翌年同研究室によってその領域内のPDE4D遺伝子が感受性遺伝子と報告された (Nat Genet 2003;35:131-138)。しかし日本人でこの領域に関して検討されていなかった。</p> <p>本発明はSTRK1内でPDE4D遺伝子は日本人においても脳梗塞の感受性遺伝子であり, またSTRK1内でPDE4D遺伝子とは別領域も脳梗塞に関連していたことを見出したことで, それを脳梗塞診断キットとして提供するものである。 検査会社や個人発注者に技術供与することによって社会寄与できると考える。</p>		

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp